

授業科目名	公衆衛生看護学診断演習(2300310)		
時間割名	公衆衛生看護学診断演習(22205)		
時間割担当	新谷奈苗		
実施期	前期	単位数	2 選択
曜日・時限	火・2		

授業の目標・概要

公衆衛生看護診断モデルによって、集団を対象とした活動の前提となる地区診断について学ぶ。地区診断の実際として、地区の集団検診や健康相談などの実績を既存資料から把握したり、地区踏査による自然環境、人々の暮らしや保健行動・価値観など、情報を多角的な方法で把握したり、既習の公衆衛生学や情報心理学、疫学、統計学の手法を駆使し、地区の全体像を把握する。地区の特性を把握し、地域住民の健康課題を明確にするため、既存の資料や統計資料を分析する。

学習の到達目標

1. 既存資料、社会踏査、地区踏査で得た情報をアセスメントし、対象の健康課題を理解する。
3. 健康課題を解決するための事業の実際を理解する。
4. 災害時保健活動の知識と実際を理解する。
5. 本演習・講義を通して、自ら考え行動する知識と実践力を養う。

授業方法・形式

演習

授業計画

第 1 回	地区診断演習	社会資源を知る。
第 2 回	疫学統計学演習	統計データから保健医療福祉の動向を読み取る
第 3 回	地区診断演習	対象地域を踏査する
第 4 回	地区診断演習	対象地域を踏査する
第 5 回	疫学統計学演習	統計データから保健医療福祉の動向を読み取る
第 6 回	疫学統計学演習	発表（学びの共有）
第 7 回	産業保健演習	集団・組織のアセスメント
第 8 回	産業保健演習	集団・組織のアセスメント
第 9 回	産業保健演習	職場訪問
第10回	地区診断演習	市町村の地域診断
第11回	地区診断演習	市町村の地域診断
第12回	地区診断演習	市町村の地区踏査
第13回	地区診断演習	市町村の地区踏査
第14回	家庭訪問演習	優先順位と継続訪問の視点
第15回	健康診査演習	1歳6か月児健康診査，3歳児健康診査
第16回	健康診査演習	健康診査の実施計画
第17回	健康診査演習	会場設営
第18回	健康診査演習	発表（学びの共有）
第19回	健康教育演習	健康課題の明確化・健康教育計画書作成
第20回	健康教育演習	健康課題の明確化・健康教育計画書作成
第21回	健康教育演習	媒体・シナリオ作成
第22回	健康教育演習	健康教育の実施
第23回	健康教育演習	健康教育の実施
第24回	災害保健演習	災害時保健活動
第25回	災害保健演習	災害時保健活動
第26回	災害保健演習	災害時保健活動
第27回	災害保健演習	災害時の応急処置・避難所保健活動
第28回	災害保健演習	災害時の応急処置・避難所保健活動
第29回	災害保健演習	災害時の応急処置・避難所保健活動
第30回	災害保健演習	災害時の応急処置・避難所保健活動

成績評価の基準

定期試験50% 演習レポート40% 授業への参加度10%

授業時間外の課題

予習・復習を積み、演習での学びがより深まり、目の前の実習につながるよう、主体的な努力を必要とする。

メッセージ

適宜、授業で伝える。

教材・教科書

『標準保健師講座2』 医学書院
『標準保健師講座3』 医学書院
公衆衛生看護学.jp 第4版 インターメディカル
国民衛生の動向 2016/2017 厚生労働統計協会

参考書

新版 すぐに役立つ産業看護アセスメントツール 法研